



小俣図書館 図書館行事 ごあんない

●たんぽぽおはなし会

12月9日(土)午後3時~ <2階・会議室>  
(定員) 先着20人程度

★赤ちゃんおはなし会

12月14日(木)午前11時~ <2階・会議室>  
(定員) 先着10組  
(申込み) 12月2日(土)午前9時から  
直接または電話で小俣図書館へ



●ピッコの会・紙芝居

12月17日(日)午前11時~ <2階・会議室>  
(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)

●図書館おはなし会&工作

12月23日(土)午後3時~ <2階・会議室>  
おはなしの後、紙で「ポップアップカード」を作ります。  
(対象) 3歳~小学生(就学前の子どもは保護者同伴)  
(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)

●上映会

①12月16日(土)午後3時~ <2階・視聴覚室>  
「雪国」《90分》  
※出演: 高橋一生、奈緒ほか 原作: 川端康成

②12月17日(日)午後3時~ <2階・視聴覚室>  
「サンタ・カンパニー」《アニメ・30分》  
(定員) ①②ともに先着20人程度  
(当日視聴覚室で受け付け)



●「チャレンジ! 登竜門カルタ」を作ろう!

12月1日(金)~28日(木)  
カルタを描いてくれる人を募集します。カルタは館内で  
展示し、下記のカルタ大会で使います。  
(定員) 先着45人  
(申込み) カルタ用紙を小俣図書館カウンターで配布



★チャレンジ! 登竜門カルタ大会

令和6年1月8日(月・祝)午後2時30分~  
<2階・会議室>  
上記で募集したカルタを使って、カルタ遊びをします!  
(対象) 小学生以下(文が一人で読める子ども)  
(定員) 先着10人  
(申込み) 12月10日(日)午前9時から、直接または  
電話で小俣図書館へ



●紙芝居を楽しもう

12月7日(木)午後3時30分~ <2階・会議室>  
12月7日の「世界KAMISHIBAIの日」にちなみ、紙芝居  
ピッコの会による紙芝居の読み聞かせをします。  
(定員) 先着20人程度(当日会議室で受け付け)

★クリスマス赤ちゃんおはなし会

12月16日(土) ①午前10時30分~  
②午前11時30分~ <2階・会議室>  
クリスマス絵本の読み聞かせをします。(サンタクロース  
がやって来ます)  
(対象) 2歳以下の子どもとその保護者  
(定員) 先着各10組  
(申込み) 12月2日(土)午前9時から、直接または  
電話で小俣図書館へ



★クリスマスおはなし会

12月24日(日)午後3時~ (開場は午後2時45分)  
<2階・会議室>  
クリスマス絵本の読み聞かせをします。(サンタクロース  
がやって来ます)  
(対象) 令和5年度に3歳になる子ども~小学生  
(定員) 先着20人  
(申込み) 12月3日(日)午前9時から、直接または  
電話で小俣図書館へ



開館時間 午前9時~午後7時  
休館日 毎週火曜日、第2金曜日  
年末年始、特別整理期間

最寄りのバス停  
「小俣図書館」

貸出 1人10冊2週間以内(うち雑誌は5冊まで)  
1団体50冊1か月以内(うち雑誌は25冊まで)



小俣図書館カレンダー

12月

1月



日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

※★の行事は、事前申込みが必要です。  
※行事詳細は小俣図書館のポスター・チラシをご覧ください。  
※諸般の事情により行事が延期または中止になる場合があります。  
ご了承ください。

休館のお知らせ

12月29日(金)~令和6年1月4日(木)は、年末年始などのため休館となります。  
※ブックポストはご利用いただけます。

# 伊勢市立伊勢図書館 図書館だより 12月号

No.262

令和5年(2023年)12月1日発行

編集・発行 伊勢市立伊勢図書館  
指定管理者/株式会社図書館流通センター  
住所 〒516-0076 伊勢市八日市場町13-35  
電話 0596-21-0077 FAX 0596-21-0078  
ホームページ <https://iselib.city.ise.mie.jp/>  
一般・X(旧twitter) @toshokan\_iselib  
子育て・X(旧twitter) @isetoshokan  
YA・X(旧twitter) @IselibYa



## 「おはなし会」

《日時》毎週 土曜日 午後2時30分～

《場所》1階・おはなしコーナー

えほんのよみきかせ  
かみしばいなど

12月2日/おにいさん、おねえさんによる おはなし会  
12月9日・23日

／おはなしプーさんによる おはなし会

★16日のクリスマスおはなし会は申し込みが必要です★



## 「クリスマスおはなし会」

《日時》12月16日(土) 午後2時～

《場所》2階・視聴覚室

《対象》3歳～小学生(就学前の子どもは保護者同伴)

《内容》いつものおはなし会がパワーアップ! ALTによる英語絵本の読み聞かせや工作もあります。

《定員》20名(先着順)

《申込》12月2日(土) 午前9時から、直接または電話・FAXで伊勢図書館へ

サンタクロースが  
やってきます!

小学校低学年向け



## 「あかちゃんえほんのじかん」

《日時》12月28日(木) 午前11時～

《場所》2階・視聴覚室

《内容》あかちゃんむけの絵本の紹介や読み聞かせ、手あそびなどをします♪

「あかちゃんえほんのじかん」は、  
毎月第4木曜日です。



★ 上映会、冬休み子ども映画会、おはなし会、あかちゃんえほんのじかん は、申込不要です♪

開館時間 午前9時～午後7時

休館日 毎週水曜・第2金曜・

年末年始・特別整理期間

貸出 1人10冊 2週間以内(うち雑誌は5冊まで)

1団体50冊 1ヶ月以内(うち雑誌は25冊まで)

★12月29日(金)～令和6年1月4日(木)は  
年末年始のため休館です。



最寄りのバス停  
「伊勢市立  
図書館前」



## \* 伊勢図書館・休館日カレンダー \*

12月

1月



日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30	31			
31													

## 「上映会」



《日時》12月10日(日)

午後2時～(開場:午後1時45分)

《場所》2階・視聴覚室

《定員》40名(当日先着順)



## 「老後の資金がありません!」

<上映時間 115分>

節約をモットーにやりくりし、こつこつと老後の資金を貯めてきた主婦・篤子。

そんな中、次々とお金の災難が一家を襲い、そのうえ超浪費家の姑まで引き取ることに…。

絶対絶命の大ピンチ!!

## ★冬休み子ども映画会★

## 「映画すみっこぐらし」

青い月夜のまほうのこ

<アニメーション 64分>

《日時》12月24日(日)

午後2時～(開場:午後1時45分)

《場所》2階・視聴覚室

《定員》40名(当日先着順)

すみっこたちがキャンプに出かけたその夜。

空にはいつもより大きく、青く輝くお月さまが出ていました。

それは5年に1度おとずれるという

伝説の青い大満月だったのです。



## 開本招福! 伊勢図書館 福袋



《日時》12月21日(木)～令和6年1月7日(日)

《場所》カウンター前 特設コーナー

図書館スタッフが選んだおすすめ本の福袋が、期間・数量限定で登場!どんな本が入っているかは開けてからのお楽しみ!

※1人につき1袋(3冊分の貸出となります)

## 紙芝居を楽しもう



《日時》12月7日(木) 午前11時～

《場所》1階・おはなしコーナー

《定員》20名(当日先着順)

12月7日は「世界KAMISHIBAIの日」です。

紙芝居文化の会・紙芝居ピッコの会による紙芝居の読み聞かせを行います。

※諸般の事情により、行事が延期または中止になる場合があります。ご了承ください。



## 本のごあんない

【一般書】

### 夢と冒険の世界へ～藤子・F・不二雄 生誕 90 周年～



「子どものころ、僕は“のび太”でした」

幼い頃から痩せっぽちでひょろりと背が高く、ひどく内気だった少年「藤子・F・不二雄」こと藤本弘。少し不思議でわくわくする出来事が自分の身の回りにも起こるかもしれない、子どもたちが心ときめかせ胸膨らませるような物語をマンガに描きたい。彼はその思いを胸に、漫画家になるまでの道のりを冒険になぞらえて自分の決めた道をただひたすらに突き進んだ。

新しく始まる連載の締め切りが近くなっても、アイデアが浮かばずアイデアを考える機械でも発明されたら…そんな便利な道具を持ってきてくれたらいいのに…。

彼の思いから生まれた『ドラえもん』は、漫画家デビューから約 20 年後に誕生した。

「ぼくが、こまっているときやくるしんでいるとき、かならず、たすけてくれるのがきみだ。」

未来からやってきたドラえもんは、のび太がピンチの時には助けてくれる。ふたりならどんな困難な道も乗り越えられる。今日もふたりは夢と冒険の世界へ飛び立っていく。

- ◎藤子・F・不二雄の発想術（藤子・F・不二雄／著 ドラえもんルーム／編 小学館）
- ◎小説映画ドラえもん のび太の新恐竜（藤子・F・不二雄／原作 川村元気／脚本 涌井学／著 小学館）
- ◎おとなになるのび太たちへ 人生を変える『ドラえもん』セレクション（藤子・F・不二雄／まんが 小学館）
- ◎藤子・F・不二雄のまんが技法（藤子・F・不二雄／著 小学館）

※伊勢・小俣図書館のどちらかに所蔵がある本です。  
ご利用館にない場合は、予約ができます。

【児童書】

### 見上げてごらん お星さま

みんなが住んでいる地球は、宇宙の中の星のひとつです。晴れた白の夜、空を見上げると、空いっぱいに見える星が輝いてみえます。その星と星を線で結び、絵を描いてみると、どうでしょう。それは星座。今月はいろんな星座がわかる本やお星さまを見ると楽しくなるような本を紹介します。

- ★ 12の星のものがたり（tupera tupera/さく ヴィレッジブックス）
- ★ ほしまつりがやってくる！（杉田比呂美/作 アリス館）
- ★ 宮沢賢治童話集 100年読み継がれる名作（宮沢賢治/著 日下明/絵 小笠裕二/監修 世界文化ブックス）
- ★ 絵本星の王子さま（サンテグジュペリ/著 池澤夏樹/訳 集英社）
- ★ 星と星座の動き 季節や時刻で見える星座はちがう（藤井旭/監修・写真 ほるぷ出版）

### 【ヤングアダルト】 「そもそもクリスマスって何よ??」

12月といえばクリスマス！

私のところにもサンタクロースは来るかしら？

そもそもクリスマスってイエスキリストの誕生日だったはず。

サンタはなぜ子どもたちにプレゼントを配るの？

今回はクリスマスの由来や歴史がわかる本を紹介します。



【一般書】

- ◎クリスマスの歴史 祝祭誕生の謎を解く（ジュディス・フランダース／著 伊藤はるみ／訳 原書房）
- ◎クリスマスの発酵菓子 ヨーロッパで愛され続けるその背景、魅力と作り方（誠文堂新光社／編 誠文堂新光社）

【児童書】

- ◎クリスマスってなあに？（ジョーン・G. ロビンソン／文・絵 こみやゆう／訳 岩波書店）
- ◎クリスマスのまえのばん（クレメント・C・ムーア／ぶん わたなべしげお／やく ウィリアム・W・デンスロウ／え 福音館書店）

## 「伊勢与市」

ふるさと散歩道  
伊勢図書館編

大きな湯船に浸かり、身も心も洗われぼかぼかと温まる人々の憩いの場…銭湯。

昭和40年頃、伊勢には50軒近く銭湯がありました。

時が経ち、平成になると15軒に減少し、現在（令和5年9月）は、昔ながらの銭湯は“旭湯”、“錦水湯”、“霊泉湯”の3つしか残っていません。（三重銭湯組合「Miesento」より）

「見しは昔、江戸の繁盛のはじめ、天正19年卯年の夏の頃かと、伊勢与市といひしもの、<sup>せにがめぼし</sup>銭瓶橋のほとりに、せんとう風呂一つ立つる。風呂銭は永銭一銭なり。」  
三浦浄心著「慶長見聞集」より

江戸にひと稼ぎに来ていた伊勢出身の与市が、天正19年(1591年)の夏頃に銭瓶橋(現在の東京都千代田区丸の内)付近で開業させた蒸し風呂が銭湯の始まりだともいわれています。

入浴料は永楽銭1文(約100円)で、珍しがられて客が殺到しました。しかし、伊勢風呂(蒸し風呂)だったことからあまりの熱さと湯気の多さに客が息もできないと、入口に立ちふさがってしまったというエピソードがあったそうです。

「汐湯・おかげ風呂館 旭湯」では、伊勢与市にまつわる貴重な資料が展示されているまちかど博物館が併設されています。“伊勢与市”についてもっと知りたい方は是非立ち寄ってみてはいかがでしょうか。

### 【参考資料】

- 伊勢ぶんか vol.1 (伊勢市総合文化誌編集委員会／編 伊勢市教育委員会)
- テルマエ伊勢 伊勢の入浴事情  
(平成25年度皇学館大学博物館学芸員課程第2班／編 皇学館大学研究開発推進センター佐川記念神道博物館)
- 三重のまちかど博物館に行こう！まちと、文化と、人に出会える (伊勢文化舎)
- 江戸の風呂 (今野信雄／著 新潮社)
- 入浴・銭湯の歴史 (中野栄三／著 雄山閣)
- お風呂考現学 日本人はいかに湯となごんできたか (江夏弘／著 TOTO 出版)



今月は伊勢図書館のスタッフ2人が本を紹介します。



「奇妙で美しい石の世界」  
(山田英春／著 筑摩書房)

一般書

石にも様々な種類があるが、この本では、<sup>めのう</sup>瑪瑙などの鉱物の結晶が集合し混ざり合った断面の模様について語られています。自然の造形とはとても思えない、まるで絵画のようなパエジナ・ストーン、樹木の枝が広がるデンドリティック・アゲート、水底から花が浮き上がったようなプルーム・アゲート…。写真もたくさん掲載されており、石好きでなくともぜひ見てもらいたい一冊です。



一般書

「絵図に見る伊勢参り」  
(旅の文化研究所／編 河出書房新社)

江戸時代後期、絵入り版本の名所図会が続々刊行されました。この本は、そのなかのひとつ寛政9年(1797)刊の『伊勢参宮名所図会』の解説本です。絵図149点のうち35点を取り上げ、絵図のなかに番号を振り解説しています。

京都の三条橋から伊勢までの街道の地名、名所などを絵図ともに紹介する『伊勢参宮名所図会』。絵図のなかの人々の表情を見ると、旅の楽しさが伝わってきます。